

イベントで農業機械をPR

ACTIVE KUMIAI



組合まつりで展示した農機具

山梨県農業機械商業協同組合青年部会(依田孝一会長)は、3月7日甲府市大津町「アイメッセ山梨」において開催された「中小企業組合まつり」に出展し、農業機械のPRを行った。

当日は、1日中雨の降るあいにくの天気であったが、青年部会の5社が農業機械を展示し、しかも屋外の出展にもかかわらず、多くの来場者が、農業機械の性能や乗り心地を確かめるため、見

て、さわって、実際に体感していた。

また、昨年10月に甲府市小瀬で開催された「山梨県農業まつり」でも、同じく農業機械のPRを行った際に配布した、組合のPR用チラシを今回も配布したことから、組合の活動が広く来場者にPRできたことが大きな成果となった。

最近の農業を取り巻く環境は、専業の農業従事者の高齢化が進んでおり、遊休農地や耕作放棄地も多く見られ、また、家庭菜園や週末農業を行う一般の人も増えており、農業機械をホームセンターで購入する人、ネットオークションで探す人もいる。

このような状況の中、青年部会としても、青年経営者を中心とした青年部活動を盛り上げ、活気を出していくことが組合の活性化に繋がると考え、各種イベントに出展し、業界のPRを行ってきた。

なお、農業機械の購入・メンテナンス・各種相談事については、「信頼のおける整備士」がいる、山梨県農業機械商業協同組合の加盟店までお願いします。



組合をPRするために作成したチラシ